



主な掲載内容 < 1面 > 病院へ行く?救急車を呼ぶ?急な病気やけがで迷ったら『東京版 救急受診ガイド』
< 2面 > 『東京版 救急受診ガイド』のしくみ 東京消防庁救急相談センター Miniコラム プレゼントコーナー

救える『いのち』を救いたい。



昨年中の東京消防庁救急隊の出場件数は724,399件(速報値)で過去最多となりました。救急出場件数が多くなれば、遠くの救急車が出動することになり、現場到着までの時間も平成22年と比べ約22秒遅くなりました。

到着が遅れることで、救えるはずの命が救えなくなるおそれがあります。救急車は、真に緊急性のあるときに利用するものです。皆様のご理解とご協力をお願い致します。

平成21年
6分18秒

平成22年
6分48秒

平成23年
7分10秒

救急車が到着する平均時間



携帯電話やパソコンで症状がチェックできる!

『東京版 救急受診ガイド』



※写真はスマートフォン版です。



いつでも症状がチェックできます! ぜひ、ご利用ください!!

東京消防庁では、平成24年4月1日から『東京版 救急受診ガイド』を開始しました。

急な病気やけがで病院に行くか、救急車を呼ぶか迷った場合に東京消防庁ホームページで利用者の方自らが緊急性や受診の必要性を確認できるサービスです。



サービス内容

<3つのアドバイスを提供>

- けがや病気の緊急性
- 受診する時期
- 受診する科目

※リンクから診察可能な病院の検索もできます。
※相談結果から直接119番や救急相談センターに電話をかける機能もあります。(パソコン版を除く)

利用方法

携帯電話・スマートフォンやパソコンから東京消防庁のホームページにアクセスして『東京版 救急受診ガイド』をご利用ください。画面に表示される症状に応じて、質問に答えていくと相談結果が緊急度に応じて表示されます。(詳しくは裏面の『東京版 救急受診ガイド』のしくみをご覧ください)

判断に迷った場合は、救急相談センター「#7119」へ電話で相談してください。また、

高	赤	救急車を要請(今すぐ119番から救急車を要請)
緊急度	橙	今すぐに受診(1時間以内に病院へ)
	黄	これから受診(6~8時間以内に病院へ)
低	緑	明日には受診(24時間以内に病院へ)

緊急性があると思われる場合は、ためらわず救急車「119番」をお呼びください。

QRコードでかんたんアクセス!

携帯電話はこちらから



スマートフォンはこちらから



パソコンからは東京消防 <http://www.tfd.metro.tokyo.jp>

必要な時にすぐ使えるよう携帯やパソコンに『東京版救急受診ガイド』を登録しておくとう便利です!



電話での相談は

東京消防庁 救急相談センター #7119

[24時間受付・年中無休]プッシュ回線 携帯電話 PHS つながらない場合は… 23区 03-3212-2323 多摩地区 042-521-2323

病院へ行く?救急車を呼ぶ?急な病気やけがで迷ったら…

東京版 救急受診ガイド



東京消防庁ホームページへ提供中!

『東京版 救急受診ガイド』のしくみ

基本情報の選択

症状の選択

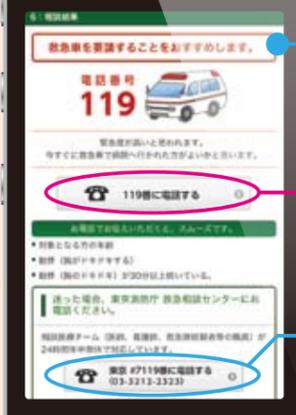
相談結果の表示

携帯電話・スマートフォン・パソコンから東京消防庁のホームページの「東京版 救急受診ガイド」にアクセスします。症状に応じて、質問に答えていきます。

症状例が表示されるので該当する症状のボタンを押してください。

- 赤 息苦しい。
- 赤 胸の圧迫感(押される感じ)がある。

拡大



相談結果が表示されます。緊急度に応じた助言や該当症状ごとの診療科目も表示します。

緊急度が高い場合「119番に電話する」ボタンから直接連絡ができます。(パソコン版を除く)

迷った場合は、このボタンから救急相談センターに電話で相談ができます。(パソコン版を除く)



該当する症状がある場合

該当する症状がない場合

症状の緊急度が色(赤・橙・黄・緑)で表示されます。

症状の選択

相談結果の表示



該当する症状がある場合



※このガイドは、東京都の医療状況に合わせて作成されているため、東京都以外の地域では、緊急度の判断についてのみご利用ください。また、東京都以外の救急医療機関の情報は、救急相談センターでは扱っていないため、各地の医療機関案内を担当する機関にお問い合わせください。「東京版 救急受診ガイド」の全ての項目に該当しない場合でも、継続的に容態をチェックし、症状が悪化した場合、変わらずに続く場合、他の症状が出現した場合には、医療機関の受診を考慮してください。「東京版 救急受診ガイド」は、日本救急医学会の監修により、東京都医師会によって作られました。

相談医療チームが電話で24時間・年中無休で対応 **東京消防庁救急相談センター**

東京消防庁は急な病気やケガをした場合に、「今すぐ病院へ行くべきか?」「救急車を呼ぶべきか?」など迷ったときの電話での相談窓口として『救急相談センター』を開設しています。



相談医療チーム(医師や看護師、救急隊経験者等の職員)が24時間年中無休で、救急車を呼んだほうが良いのかなどの受診に関する

アドバイスや応急手当に関するアドバイス、診療可能な医療機関を案内していますのでご利用ください。ただし、以下のような内容等、救急相談としてお受けできないものがあります。[健康相談/医薬品情報に関すること(誤飲を除く)/セカンドオピニオンに関すること]

24時間受付 年中無休 #7119 つながらない場合は... 23区 03-3212-2323 多摩地区 042-521-2323

Mini コラム 訓練に終わりなし — 精鋭たち集う —

われわれ消防は、あらゆる災害に備えるため、「訓練に終わりなし」を合言葉に日夜訓練に取り組んでいます。その厳しい訓練の成果を披露する場の一つとして、「全国消防救助技術大会」が毎年夏に開催されています。この大会は昭和47年から行われている歴史ある大会で、全国各地の予選会を勝ち抜いたレスキューの精鋭たち約1,000人が、今年この東京に集まり救助技術を競い合います。大会とあわせて、消防車両展示や体験イベントなども行いますので、みなさま是非お越しください。



第41回全国消防救助技術大会 平成24年8月7日(火) 午前9時から

会場【陸上の部】ゆりかもめ新豊洲駅前(江東区豊洲6丁目) ゆりかもめ「新豊洲駅」徒歩1分
【水上の部】東京辰巳国際水泳場(江東区辰巳2-8-10) 東京メトロ有楽町線「辰巳駅」徒歩10分
※詳細は東京消防庁ホームページをご覧ください。

全国大会の前に、関東地区の予選会を開催します。<日時:平成24年7月6日(金)午前9時から 同会場にて>

お楽しみ プレゼントコーナー

ご応募いただいた方の中から抽選で100名様に「東京消防庁オリジナル救急セット」をプレゼント!!

<応募方法>
ハガキに①住所②氏名③年齢④性別⑤職業⑥広報とうきょう消防をご覧になった感想をご記入のうえ、下記の宛先までご応募ください。
〒100-8119 (住所不要) 東京消防庁広報課 「広報とうきょう消防」編集担当

<締切>平成24年6月8日(金)必着 (応募はお1人様につき1枚とさせていただきます。)

<当選発表>プレゼントの発送をもって発表にさせていただきます。
※応募の際にご記入いただきました個人情報につきましては、抽選及びアンケート集計事務にのみ使用させていただきます。

前回(第4号)プレゼントコーナーへのたくさんのご応募ありがとうございました。

東京都収入証紙の廃止に伴う現金還付窓口のお知らせ
廃止された「東京都収入証紙」を未使用のままお持ちの方へ、下記の窓口にて現金による還付金の支払いを行っています。

平成24年度の現金還付窓口

- 運転免許試験場(府中・鉾田・江東)
- 運転免許更新センター(神田・新宿)
- 指定警察署(田園調布・世田谷・成城・板橋・石神井・下谷・竹の塚・本所・立川・青梅・高尾・町田)
- パスポートセンター(新宿・有楽町・池袋・立川)
- 都税事務所(23区・立川・八王子) ※都税支所を除く

なお、還付金額が1万円を超える場合は、口座への振込による支払となります。詳細は東京都会計管理局のホームページをご覧ください。
お問い合わせ先: 会計管理局管理部企画課指導係 電話:03-5320-5922

東京消防 検索 クリック 東京消防庁ホームページ <http://www.tfd.metro.tokyo.jp> 東京消防庁の代表電話: 03-3212-2111